



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより

令和4年12月23日号

発行者 遠藤 一義 (校長)

☆令和4年度 学校教育目標☆
夢をもって未来を切り拓く
調和のとれた子どもを育てる

よく考えすすんで学ぶ有馬の子
健康でたくましい有馬の子
心豊かで思いやりのある有馬の子

「クリスマスについて」

2学期の終了とともに、子どもたちには「クリスマス」→「お正月」という夢のような日々が続きます。そんな楽しい期間になりますが、クリスマスについて以前から素朴な疑問を持っていました。「なぜ靴下にプレゼントを入れるのか?」「なぜケーキを食べるのか」…調べてみました。



①クリスマスの歴史

クリスマスにプレゼントを交換するのは、今から2000年以上前の古代ローマ時代に、農耕の神を祭るサトゥルナリア祭が行われていた12月17日から24日まですべての人が働くことをやめ、贈り物をし合い食べて踊っての大騒ぎをしていたことが始まりのようです。

②靴下にプレゼント

サンタクロースのモデルと言われている「聖ニコラウス」の伝説があります。ある貧しい家族が、3人いる娘のうち長女を身売りして、次女と三女を嫁がせようとしていました。それを知った聖ニコラウスが、その家族を助けようと窓からこっそりと金貨を投げ込みました。そのお金が暖炉の横に干してあった娘たちの靴下にすっぽりと入り、この金貨のおかげで娘たちが助かったことから、プレゼントを靴下に入れるようになったと言われています。



③ケーキ

日本では生クリームとイチゴのケーキが定番ですが、ヨーロッパでは丸太をデザインした「ブッシュ・ド・ノエル」が一般的なようです。



他にもいろいろ調べてみると、知らないこと

がたくさんありそうです。日本に伝わったのは16世紀頃だとか、アメリカではキリスト教の中でも、宗派の違いでクリスマスのお祝いを禁止されていたことがあるとか…。

たくさんある情報の中には「クリスマスを楽しめない子どもたち」というものもあります。自然災害や新型コロナウイルス、紛争や武力衝突など様々な理由で、日々の食事のままならず飢餓の危機に直面している子どもの数が、2億～5億人(調べる元でズレがありますが…)とされています。そのような「クリスマスを楽しむことができない子どもたち」のことも、忘れてはいけない事実だと思います。

最後に、いつもよりも少し長い冬休みになりますが、今回題材としましたクリスマス以外にも、子どもたちが楽しみにしていることがたくさんあります。いろいろと注意しなければならぬところはまだまだありますが、感染防止対策等に配慮しつつ、子どもたちには楽しい思い出をたくさん作って欲しいと思います。

保護者・地域の皆さまには、今年一年間いろいろとお世話になり、本当にありがとうございました。2023年もよろしく願いいたします。

それでは皆さま、メリークリスマス
& よいお年をお迎えください。



★1月の主な行事予定★ (12/23時点)

- | | |
|--------|--------------|
| 10日(火) | 3学期始業式 |
| 12日(木) | 給食開始 |
| 13日(金) | PTA 常任委員会 |
| 18日(水) | 書き初め展① |
| 19日(木) | 学校公開日 書き初め展② |
| 20日(金) | 書き初め展③ |
| 30日(月) | 新入学児童保護者説明会 |

●電話対応時間について●

- *通常の学校課業日: 8時00分～17時30分
- *長期休業中: 8時30分～17時00分
- *土曜・日曜・祝日: 終日留守番電話対応
- *その他、教職員研修日等、変則的になることがあります。ご理解と協力いただきますようお願いいたします。